

乳がん

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
	主な診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
大阪大学医学部附属病院	乳腺・内分泌外科	10	7	術前化学療法や術前ホルモン治療、また内視鏡補助下手術や一期的乳房再建など最新の治療を提供します。
	放射線治療科	4	1	
市立豊中病院	外科	19	3	乳癌手術は最近、温存術が多くなっており、症例によってはシリコンインプラントを使用することもあります。従来入院を要した化学療法を外来で毎日行っており、術後補助療法が中心ですが、進行再発乳癌の方もおられます。
	放射線科	6	6	内科、外科等各科主治医との連携のもと、患者様の診断から治療までをトータルに考え、日々の診療に取り組んでおります。
市立池田病院	外科	11	2	
済生会吹田病院	消化器・乳腺外科	9	1	日本乳がん学会が示す『乳がん診療ガイドライン』に準拠した治療を行っています。手術と薬物療法（化学療法・ホルモン療法）、放射線療法を組み合わせ、乳がんの進行度（臨床病期分類）に合わせて、乳房温存療法、センチネルリンパ節生検などの縮小手術を行っています。また、治療前には患者さんに十分な説明を行い、治療法を選択しています。
済生会千里病院	乳腺外科	4	3	エビデンスに基づいた標準治療を提供することを基本としていますが、患者様の希望も尊重して治療内容を決定しています。センチネルリンパ節生検も行っています。
箕面市立病院	外科	8	1	
市立吹田市民病院	外科	12	1	
大阪医科大学附属病院	一般・乳腺内分泌外科	5	5	科学的根拠に基づいた的確な治療、診断の提供を目指しています。
高槻赤十字病院	乳腺外科	2	2	乳腺専門医2名で診療及び検診を行っています。マンモグラフィー、エコー、CT、MRI、マンモトームで精度の高い診断が行えるよう努力します。乳房温存手術を基本術式と考えています。形成外科と協力して同時または異時の再建術が施行できます。また、センチネルリンパ生検を行っています。術後の治療方針は、St. Gallenのコンセンサス会議や乳癌診療ガイドラインに準じて行っています。必要時は、院内の緩和ケアチームや緩和病棟の支援を受けることができます。
	形成外科	1	1	
愛仁会高槻病院	一般外科	8	1	放射線科、病理科と連携をし、術前診断、術中診断、術後治療をチーム医療として取り組んでいます。新設した形成外科と共に再建術にも取り組んでいます。
	放射線治療科	1	1	主診療科と密接な連携を図り、標準的治療の遂行と同時に、最後まであきらめない治療スタンスを取っています。
北摂総合病院	一般・消化器外科	4	4	専門医に加え、医療スタッフも手厚く配置しており、きめ細やかな診療を提供します。
関西医科大学附属枚方病院	乳腺外科	3	3	形成外科、乳腺外科、放射線科とともに、チーム医療を行っています。
	放射線治療科	18	2	リニアック、新型コバルトによる高線量率小線源治療装置および小線源放射線治療計画専用CTを保有し高精度の放射線治療を実現しています。
松下記念病院	外科	11	3	医師、看護師、薬剤師、理学療法士などでチームを構成し、患者さんに適切な治療を行います。
	放射線科	1	1	

乳がん

星ヶ丘厚生年金病院

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
主な診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
外科	9	9	日本では乳がん患者が年々増加してきています。現在では女性のがんの第1位になっています。当院では自覚症状で受診される患者さんはもちろん、当院の健診センターで精密検査が必要とされた患者さんや、近隣医療機関からのご紹介いただいた患者さんを中心に診療し、年間約50例の乳がんの手術症例があります。 初診時にマンモグラフィー検査を全例行い、その後超音波、マルチスライスCT、MRIなどを駆使して診断をしています。さらに必要な症例には穿刺吸引細胞診、あるいは針生検を加えることにより、できるだけ早くかつ正確に診断、治療方針を決定できるよう心がけています。乳がんと診断された患者さんには、術前の診断に基づき、整容性、QOL(生活の質)を重視し、可能なかぎり乳房温存手術を選択しています。 現在乳がんの手術では、腋の下のリンパ節をすべて切除することが標準となっていますが、近年、上腕の運動障害や知覚障害、腋の下の浮腫や腕のむくみなどを軽減する目的で一部のみリンパ節を摘出する「センチネルリンパ節生検」という考えが普及しつつあります。当院でも2010年度よりセンチネルリンパ節生検の適応のある患者さんには積極的に導入しています。 センチネルリンパ節生検のページはこちらをご参照ください。 ただ乳がんの治療には手術療法のみでなく、抗がん剤や内分泌療法、分子標的薬による薬物療法、放射線療法など様々な治療を組み合わせることによりがんの根治を目指すことが必要とされています。エビデンス(科学的根拠)に基づき個々の患者さんに最適な治療法を提供できるよう常に心がけています。
放射線科	2	2	

東大阪市立総合病院

乳腺外科	2	2	日本乳癌学会乳癌専門医・乳腺専門医、日本がん治療認定医機構がん治療暫定教育医、検診マンモグラフィー読影認定医が在籍しています。センチネル手術は色素法を標準とし、同時乳房再建とホルモン療法に重点を置いています。
------	---	---	--

八尾市立病院

外科(乳腺外科)	2	2	
腫瘍内科	3	3	
放射線科	2	2	

八尾徳洲会総合病院

外科	8	8	
形成外科	3	3	

若草第一病院

外科	5	5	手術中の迅速病理組織診断を行うことができます。より侵襲性の少ない手術を心がけております。
放射線科	3	3	平成23年8月よりリニアックが再稼動となりました。各診療科と連携し治療を行います。

近畿大学医学部附属病院

放射線治療科	8	6	
腫瘍内科	20	1	より安全で効果の期待できる治療をこころがけています。
外科(乳腺・内分泌)	3	3	

国立病院機構
大阪南医療センター

外科	10	3	
----	----	---	--

富田林病院

外科	6	1	
----	---	---	--

大阪労災病院

外科	18	2	臨床試験による最先端の薬物療法手術を拒否される場合はラジオ波焼灼療法(自費)が可能 乳癌看護認定看護師がサポート
形成外科	5	5	通院治療が可能な皮膚腫瘍から、がん切除後の変形を治すための移植手術まで幅広く対応
放射線治療科	1	1	形や機能を温存したままのがん治療や術後の再発予防、残存腫瘍の治療

ベルランド総合病院

乳腺外科	1	1	
形成外科	2	2	

乳がん

市立堺病院

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
主な診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
外科	14	2	それぞれの臓器特有の専門的な知識と難易度の高い手術に対応できる技術を持った医師による高度な医療水準の治療を受けることが可能です。
形成外科(応援医)	0	0	平成23年10月1日より形成外科を新設し、常勤医師1名を配置します。
放射線治療科	1	1	QOLを良好に保ちながら状況に応じた的確な治療を受けていただくとともに、わかりやすい説明を心がけています。

市立岸和田市民病院

乳腺外科	1	1	乳がんの治療について、病院ホームページに詳しく掲載しております。
形成外科	6	2	乳腺外科と併科管理(共同同時治療)しています。
腫瘍内科	3	3	
放射線科 (放射線治療)	4		

りんくう総合医療センター

外科	10	3	りんくう総合医療センター外科は昭和27年開設以来、一般外科、消化器外科、内分泌外科(甲状腺・乳腺)、小児外科、肺縦隔外科(2005年4月より呼吸器外科として独立)の診療を行ってきました。過去56年の実績を基に、現在は大阪大学消化器外科、乳腺内分泌外科、小児外科学教室と、スタッフの派遣のみならず診療、研究、教育の各分野で密に交流しています。
放射線科	1	1	りんくう総合医療センターの開設に伴い新しい診療科として診療を始めました。最新の放射線診療機器をそろえた中央放射線部の中心的な働きを行う診療科です。診療業務として放射線画像診断、放射線治療、カテーテル治療を行います。病診連携を軸に放射線外来診療を行います。

府中病院

外科	9	1	乳腺専門女性医師が担当。超音波検査に加え、高機能マンモグラフィーによる精密検査が可能。現在、放射線治療に関しては協力医療機関にて施行してるが、平成24年6月より当院でも治療可能。
形成外科	2	2	乳腺外科と連携し、積極的に乳房再建外科手術を行っている。

泉大津市立病院

乳腺内分泌外科	8	8	
---------	---	---	--

岸和田徳洲会病院

外科	1	1	
放射線科	1	1	

市立貝塚病院

外科	8	3	ICG蛍光法と色素法を併用し、センチネルリンパ節生検の同定率は99%をこえています。
放射線科	4	1	術後照射においては全例で3次元治療計画を施行し、また深吸気息止め照射など正常組織被曝低減のために照射法を工夫しています。病状、社会的因子も考慮して短期照射法も導入しました。切除不能例や骨転移、脳転移などに対する緩和照射も積極的に行っています。
形成外科	1	1	主に自家組織を用いた乳房再建を行っております。患者様のQOL向上のため最善を尽くします。

和泉市立病院

外科	7	3	可能な限り患者さんの意志を尊重しながら、乳房温存療法も行っています。
腫瘍内科	4	4	有効性と安全性に基づくレジメン(治療法)で化学療法を行っています。
放射線科	3	1	放射線治療専門医により適正な放射線治療を実施しています。

大阪市立総合医療センター

乳腺外科	2	2	
形成外科	5	5	
臨床腫瘍科	5	5	
放射線腫瘍科	3	3	

乳がん

淀川キリスト教病院

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
主な診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
外科	14	2	
形成外科	3	3	
化学療法科	1	1	
放射線科	4	0	

済生会中津病院

乳腺外科	1	1	可能な限り、乳房を残す温存手術を目指しています。年間80例前後の手術症例ですが、術後の抗がん剤治療、放射線治療、ホルモン療法の完遂率は高く、美容的に満足していただけるものと考えています。
------	---	---	---

北野病院

乳腺外科	4	4	術前化学療法を積極的に取り入れ、症例によっては80%の患者様において6ヶ月間で乳癌をほぼ完全に消し去ることに成功しています。このことで切除範囲を小さくすることが可能になるばかりでなく、再発防止にもつながっています。
形成外科	5	3	自家組織による再建とシリコンインプラントによる再建をおこなっております。
放射線科	8	2	

住友病院

乳腺外科	11	8	当科では年間約110人の方の治療を行っています。診断法の進歩も著しくマンモグラフィー検査や超音波検査、MRI検査などを駆使して、超音波検査部、放射線科とのチームで診断しています。
形成外科	3	1	乳房を切除したと同時に背中中の筋肉などを使って再建する同時乳房再建手術を行っています。当院でのチーム医療を象徴する最先端の手術でもあり美容上の問題を解決しようというものです。
放射線科	5	1	このたび住友病院では、最新、最高峰の直線加速器「CLINAC iX」(米国Varian社製)を導入いたしました。これにより今日の最先端である様々な高精度放射線治療が可能となります。最新の装置を用い、放射線治療を受ける患者様の負担をできるだけ軽減しつつ、最大限の効果をもたらすような治療を常に目指していきたいと考えております。

大阪府立成人病センター

乳腺・内分泌外科	5	5	充実したチーム医療
臨床腫瘍科	4	4	がん薬物療法専門医、がん看護専門看護師、がん化学療法認定看護師、がん薬物療法認定薬剤師らによる定期的なカンファレンスを開催し、臓器横断的のみならず職種横断的なチーム医療を実践しています。
放射線治療科	6	2	近年の放射線治療の急速な進歩を背景にさまざまな高精度照射を導入し、がんの3大治療(外科手術、化学療法、放射線治療)の1つとして院内では他科と協同して集学的治療の一端を担う一方、病々連携、病診連携を通じて院外のがん患者さんの治療も積極的に受け入れております。

国立病院機構 大阪医療センター

乳腺外科	12	12	国立病院機構大阪医療センター乳腺専門グループの目指すところは、「乳癌から女性を救う診療と研究」で、キーワードは、・早期発見と・適切な治療の2本柱です。早期発見においては、マンモグラフィ(精度管理された画像と読影診断)、高精度乳腺エコー機器といったハードの整備と診断精度の維持をめざします。社会的には、マンモグラフィ併用乳癌検診の推進を目指した活動にも参画しています。臨床面では、微小石灰化病変や乳管拡張病変、微小病変などの診断に専念し、非浸潤癌もしくは前癌状態で根治を目指す診療に力を入れています
放射線治療科	2	2	

大阪赤十字病院

外科	22	11	乳腺外来を設置しており、手術治療においても積極的に乳房温存手術を行います。またエビデンスに基づいて手術後の抗がん剤治療、ホルモン治療を行っています。
形成外科	4	1	乳癌術後の乳房欠損や変形などの再建を行っています。
放射線治療科	2	2	高精度放射線療法を用いた癌根治療法を積極的に行っています。放射線治療の効果を最大限に引き出しながら、患者さまへの負担を最小限に抑えるためにRapid Arc(回転しながら行うIMRT)による治療も開始しました。

済生会野江病院

外科	2	2	
形成外科	1	1	

大手前病院

乳腺内分泌外科	8	2	術前化学療法、ホルモン療法を積極的に行ない、乳房温存を迅速な診断に心がけている。
放射線科	1	1	

乳がん

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
	主な診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
大阪警察病院	外科(乳腺外科)	2	2	基本的に日本乳癌学会のガイドラインに沿った治療を行いますが、センチネルリンパ節生検における遺伝子を用いた最新の検査法(OSNA法)なども取り入れています。
	形成再建外科	3	3	
	放射線治療科	2	2	手術と匹敵する治療成績が期待できる疾患群には、臓器の機能を温存しつつ根治的照射を行っています。その他準根治照射や予防照射、癌による種々の苦痛を取り除くための緩和的放射線治療にも積極的に取り組んでいます。
NTT西日本大阪病院	乳腺外科	2	2	当院は日本乳がん学会の認定施設であり、乳腺専門医、病理医、心療内科医、乳房撮影の資格をもった放射線技師、看護師がチームとして診療にあたります。
	放射線治療科	2	2	当院には、外科、内科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、整形外科などに、がん治療のエキスパートが多いため、これらの科と連携して、放射線、手術、化学療法、それぞれの治療法の長所を組み合わせたチーム医療が可能です。
愛仁会千船病院	外科	5	3	当院では外科が乳腺外来を開設して乳腺の診療にあたっています。
大阪厚生年金病院	乳腺・内分泌外科	7	7	他科とも連携した集学的治療。心のケアにも努めています。
	放射線治療科	6	1	
関西電力病院	外科	9	9	
	形成外科	3	2	腹部、腰部などからの自家組織移植による再建、人工物(プロテーゼ)による再建を施行しています。
	放射線治療科	1	1	
日生病院	乳腺外科	2	2	検診時に病変を見つけた場合、細胞診、組織診を、随時当日中に行います。
きっこう会多根総合病院	外科	15	2	
大阪市立大学医学部 附属病院	放射線治療科	5	3	
	乳腺・内分泌外科	31	4	
景岳会南大阪病院	乳腺外科	2	2	『あきらめない』をモットーに加療している。乳腺専門医の60%が納得するであろう方針を提示している。全身治療や手術法の工夫で乳房温存術(療法)の適応拡大に努めている。
	放射線科	1	1	
府立急性期・総合医療 センター	外科	17	2	頭・胸・腹部臓器疾患のうち外科的処置を必要とする疾患を対象としています。 「大阪府がん診療連携拠点病院」として、がんの診断と治療を行っています。 ※ 関係各科および部署(画像診断科、消化器内科、呼吸器内科、放射線治療科、頭頸部外科(耳鼻咽喉科)、病理科など臨床腫瘍医を含む腫瘍部門)との協議のもとに、治療方針を決定しています。
	形成外科	3	1	乳がんは日本人女性で最も罹患率の高いがんとなりました。 乳がんの臨床は診断から治療まで多岐分野にわたるため、高度な専門的知識や技術が要求されます。 平成22年4月より乳腺外科、形成外科、放射線治療科、病理部、看護部、薬剤部など各部門のエキスパートが連携して、 乳がん治療・乳房再建センターを開院いたしました。当センターは以下のような治療に重点をおいています
大阪鉄道病院	外科	8	3	主として、乳房温存手術を実施しています。患者さんの術後のQOLの向上に重点を置いた治療に努めています。また、術後ケアについては、治療ガイドラインにより、化学療法や緩和ケアを実施しています。
	放射線科	2	2	放射線治療は、がんに対する集学的治療として他の診療科と連携しながら実施します。
東住吉森本病院	外科	7	1	マモグラフィーやエコーによる診断を行っています。乳房切断術や化学療法には対応していますが、放射線治療を併用した乳房温存術式が適応の場合は、他の専門施設を紹介しています。
	形成外科	2	1	乳房再建が必要な場合は対応可能です。